

9月議会2012年度沼田市決算資料から問題点を探る 住民の主な出来事の様況

事件の種類	2010年	2011年	2012年
出生	394件	404件	387件
死亡	684件	658件	677件
婚姻	250件	215件	216件
離婚	98件	100件	91件
転入者	1,192人	1,089人	1,204人
転出者	1,356人	1,332人	1,409人
(国民健康保険・後期高齢者医療保険・年金の状況)			
国民健康保険被保険者数	19,146人	18,626人	18,116人
後期高齢者医療保険被保険者数	7,792人	7,881人	8,020人
国民年金受給者数	14,407人	14,607人	14,966人
国民年金受給総額	94億6,600万円	96億5,400万円	99億6,100万円
各種年金受給総額(一部07年)	185億5,300万円	—	—
(ごみ収集量の状況 単位：t)			
可燃物	11,363	11,501	11,679
資源物	2,497	2,403	2,330
不燃物	739	757	692
(生活保護の状況)			
保護世帯数	204	223	233
保護人員数	238	256	266
扶助費総額	4億3,242万円	4億5,268万円	5億2,056万円
一世帯当扶助費	211万円	202万円	223万円
一人当り扶助費	181万円	176万円	195万円
人口当り保護率	4.6%	5.0%	5.1%

沼田公園にホームレスが…市民から共産党議員に通報 ただちに保護し市に支援を要請―生活保護係が敏速に対応



秋も深まった沼田公園

11月7日夜、井之川博幸議員の携帯に「沼田公園にホームレスがいるので助けてやってほしい」との通報が市民からありました。翌々日、野球場ベンチで寝ているところを発見し、本人から事情を聞き、利根沼田生活と健康を守る会の大坪進事務局長にも協力をお願いし、沼田市社会福祉課保護係に相談・支援を要請したところ、敏速に対応して頂きました。また、市内不動産業者の協力もあり、その日のうちに住居が決まりました。

昨年も同じような通報があり、対応してきましたが、厳しい経済情勢のなかで、沼田公園で生活している人が時々いるようです。日本共産党や生活と健康を守る会では、いつでも対応しますので、情報をお寄せ下さい。

反貧困ネットワークからのお願い

反貧困ネットワークは、地域から貧困という言葉がなくなるような社会を実現し、誰もが差別なく平等に、「憲法25条が活かされる地域社会」を目指し、貧困者を支援しています。そこで、みなさんのご家庭で眠っている使用可能な電化製品、衣類、米などの食料品等がありましたらご寄付をお願いします。

＊当面すぐに必要なもの＝電気こたつ・冷蔵庫・洗濯機・電気炊飯器・冬物衣類・寝具・食器・ナベ・フライパン等

◎連絡先090—8309—5855(大坪) 20—1346(穂苅)



群馬保育センターが市と懇談

20日、群馬県保育問題連絡会(略称 群馬保育センター)の岡田副会長など代表4人が、沼田市東原庁舎で、国が進める「保育新制度」の問題点など



懇談するセンター代表と市職員

について、市と懇談しました。市側からは栗原子子ども課長など3人の職員が対応しました。

→東原新町会館
で開催された東
原文化作品展



2013年11月24日 No.680

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料